

大塚ホールディングス 「女性のエンパワーメント原則(WEPs)」へ署名

大塚ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:樋口達夫)は、このたび国連グローバル・コンパクト(UNGC)^{*1}とUN Women(United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women)^{*2}が共同で作成した、女性の活躍推進に自主的に取り組む企業の行動原則である「女性のエンパワーメント原則(WEPs: Women's Empowerment Principles)」に署名しましたので、お知らせいたします。

当社グループは、‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’の企業理念のもと、グローバルで事業を展開するトータルヘルスケア企業です。多様な社員の活躍が事業成長の原動力となると考え、これまでもグループ全体でダイバーシティを推進しており、その一環として女性の活躍推進に積極的に取り組んできました。今回の署名を機に、女性活躍に関する取り組みを更に推進してまいります。

<女性のエンパワーメント原則(WEPs)とは>

UNGC事務局とUN Womenが、2010年に共同で作成した「女性のエンパワーメントに自主的に取り組む企業の行動原則」。WEPsへの署名により、企業は女性が社会的にその力を発揮できるような労働環境・社会環境を整備することへの強い意志を国内外に示すことができる。

WEPsは以下の7原則で構成される。

1. トップのリーダーシップによるジェンダー平等の促進
2. 機会の均等、インクルージョン、差別の撤廃
3. 健康、安全、暴力の撤廃
4. 教育と研修
5. 事業開発、サプライチェーン、マーケティング活動
6. 地域におけるリーダーシップと参画
7. 透明性、成果の測定、報告

(参考)

UN Women 日本事務所: <http://japan.unwomen.org/ja/news-and-events/in-focus/weps>

Women's Empowerment Principles: <http://www.wepinciples.org/>



*1 国連グローバル・コンパクト(UNGC)

各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組み。大塚ホールディングスは 2016 年 11 月に参加。

*2 UN Women (United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women)

2010 年の国連総会決議により、DAW(国連女性地位向上部)、INSTRAW(国際婦人調査訓練研究所、OSAGI(国連ジェンダー問題特別顧問事務所)、UNIFEM(国連女性開発基金)の 4 機関を統合して設立された、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関。